

自分たちの**街**は自分たちで**守る**

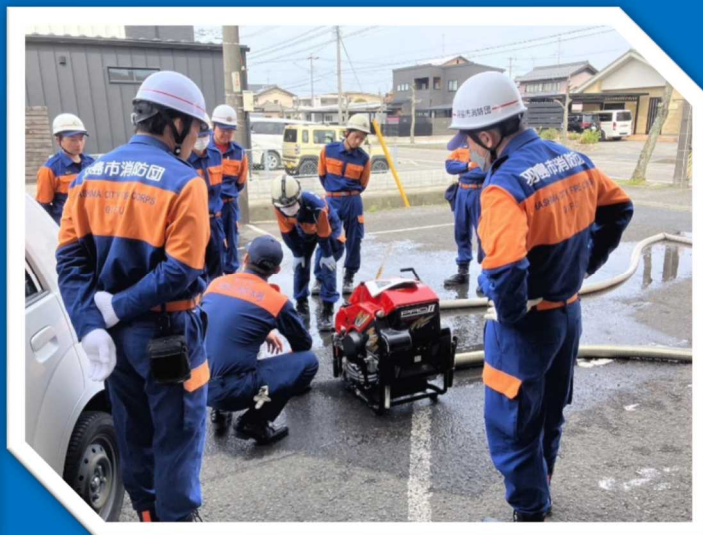
消防団長 大橋 秀明

## 団長あいさつ

令和6年度より消防団長に就任しました大橋秀明です。新型コロナウイルス感染症も、5類に移行され、1年が経過しています。社会も含め私たち消防団もコロナ以前の状態に戻りつつありますが、活動自粛の影響は大きく、一部では人が集まらない地域も見受けられます。そこで消防団長就任にあたり、今一度原点に立ち返り、組織づくりの見直しをしていきたいと思っています。

令和6年1月には、能登半島地震の発生に伴い多くの被害がもたらされ、それ以前にも毎年のように日本のどこかで地震を含めた風水害などによる甚大な災害が発生しています。その際に求められるのは、地域防災の要でもある私たち消防団がどれだけの活動ができるか、決して特別なことではなく、日頃の訓練や私たちの経験を生かした危機対応ではないかと思っています。そうした観点から、地域の方々には消防団員の選出を含めたご協力をお願いできればと思います。人と人との繋がり、コミュニケーションを大切に、地域の皆さんと一緒に盛り上げていきたいと思っています。どうぞよろしくお願い申し上げます。

## 4月7日 幹部・新入団員研修会



## 7月21日 羽島市消防団消防操法競技会

### 表彰順位

#### 分団順位

優勝：福寿分団

準優勝：堀津分団

優秀賞：正木分団

優良賞：桑原分団

#### 優秀番員賞

指揮者：堀津分団 浅野 高広

一番員：竹鼻第二分団 西脇 裕紀

二番員：正木分団 田中 祥平

三番員：竹鼻第二分団 野村 俊太



この度、福寿分団は操法競技会において初優勝することができました。これも選手たちの前向きに努力した結果と、その選手を懸命に支援した分団員の努力のたまものだと思います。まさに、福寿分団全員で勝ち取った成果だと思います。福寿分団の仲間と優勝を経験できたことを誇りに思います。

福寿分団 分団長 大野 富生

今年の操法は昨年と同じメンバーでのリベンジでしたが、これ以上ない成績に加えて、支援していただいた方に喜んでもらえたことが本当に嬉しかったです。

安全確認や器具の点検など、備えの精神は細部に宿ると感じました。この経験をこれからの訓練や出動時に生かしたいと思います。

指揮者 杉山 裕亮





コロナ禍に福寿に引っ越してきて、地域の方々とあまり交流をもてずに過ごしてきました。消防団に入り、訓練やボランティア活動を通して今までにない経験や人とのつながりができてとても嬉しく思っています。操法大会でも優勝した時は、かつて部活動で目標に向かって頑張っていたあの時の気持ちを思い出しました。これも福寿分団の皆さんに支えられ、温かい雰囲気の中で活動できているからこそです。福寿分団のみなさん、ありがとうございます。

一番員 天池 秀朗



優勝といった実力以上の結果をいただき、非常に嬉しく思うのと同時に、先輩方の温かいご指導のもと、このチームだからこそ成し遂げることができた成果だと実感しております。二度目の青春を感じることができました！

この経験を生かし、今後の活動や地域貢献に励んでいきたいと思います。

二番員 浅井 将洋



昨年秋から同じメンバーで挑めたことが優勝させていただいた要因だと思います。ご支援いただいた羽島市消防団関係者の皆様に感謝申し上げます。

今後とも福寿分団をよろしくお願いいたします。

三番員 水谷 宏明



操法大会への訓練を通して福寿分団の団結力を感じることが出来ました。

今回の貴重な経験を今後の活動に活かしていこうと思います。

操法大会に携わってくださった方々、ありがとうございました。

吸管補助員 海江田 弘



競技会の様子はこちらから



## 9月1日 第73回岐阜県消防操法大会出場隊結団式



## 10月27日 第73回岐阜県消防操法大会



県操法訓練が始まる前、分団をまとめて成功するにはどうするかを熟考しました。結果、私には素晴らしい上司がいるが部下はいない。いるのは最高の仲間だけだと決め、5月より皆で訓練を頑張ってきました。7月6日には上中分団の訓練で、ラッパ隊を除き全員出席という素晴らしい体験もしました。皆が1つの目標のもと頑張れました。指導やサポートしていただいた団本部、南部方面隊の皆様には感謝の気持ちでいっぱいです。ありがとうございました。素晴らしい経験、私の宝物です。

上中分団 分団長 大槻 充



操法大会当日は、自分で思っている以上に緊張があり、訓練の成果を出せずにミスをしてしまい、とても悔しい思いをしましたが、操法大会のような大きなイベントはこれまでの人生で経験したことがなかったので、良い経験ができたと思います。今回の経験をこれからの消防団活動および訓練に生かしていけるように頑張っていきます。

指揮者 近藤 修



各分団に支援していただいた皆様や、団本部、消防署の指導員の皆様には感謝しかありません。本当に貴重な体験をさせていただきありがとうございました。

この経験を生かして何事にも頑張りたいと思いますし、分団のために還元できるようにしていきたいと思います。

1 番員 鈴木 佑太朗



県操法出場に至り、練習を通じて同じ地域に住む人や消防隊員の方と交流し、顔を広め、人を知ることができました。大規模災害の発生確率が高い今、繋がりを強化できる機会があることはとても大切だと思います。今後も一団員として可能な限り貢献していきたいです！

2 番員 河野 慎太郎



岐阜県操法大会に羽島市代表として出場させていただき、ありがとうございました。消防署、消防団、団本部の皆様、そして上中分団のサポートのおかげです。とても貴重な経験をさせていただきました。この経験を今後の活動に生かしていきたいと思います。

3 番員 安江 誠



私は今年度、消防団に入りました。とても楽しくて、たくさんの経験をしました。私は県大会の選手として出場し、たくさん練習しました。また、緊急出動で消火活動をしました。分団の皆さんは私に優しくしてくれました。練習を手伝ってくれました。ありがとう。消防団最高～！

吸管補助員 ヘンウオード・ジョン・リチャード



県大会のようすはこちらから



# 11月17日 消防署・消防団合同火災防ぎょ訓練



消防署・消防団合同火災防ぎょ訓練のようすはこちらから

11月20日 火災予防啓発消防団員によるパネルシアター



12月26日～30日 年末夜間特別警戒



# 2025年1月19日 羽島市政施行70周年記念羽島市消防出初式



出初式のようすは

こちらから



## 広報班活動

地域に密着・貢献する消防団員の活躍を、市民の皆様へ、お伝えしていきます。ぜひ回覧板やホームページをご覧ください。



公式ホームページは  
こちら



|           |  |       |      |      |       |       |       |       |       |        |        |       |       |      |      |      |
|-----------|--|-------|------|------|-------|-------|-------|-------|-------|--------|--------|-------|-------|------|------|------|
| 指導計画隊 広報班 |  | 隊長    | 編集長  | 副編集長 | 副編集長  | 副編集長  | 正木分団  | 広報員   | 小分団   | 竹鼻第一分団 | 竹鼻第二分団 | 江吉良分団 | 堀津分団  | 上中分団 | 下中分団 | 桑原分団 |
|           |  | 磯部 圭司 | 細野 篤 | 林 晃司 | 田中 祥平 | 岩田 伸二 | 松岡 陽一 | 久野 修平 | 片田 優作 | 浅野 裕昭  | 水谷 泰成  | 後藤 大輔 | 森川 浩司 |      |      |      |